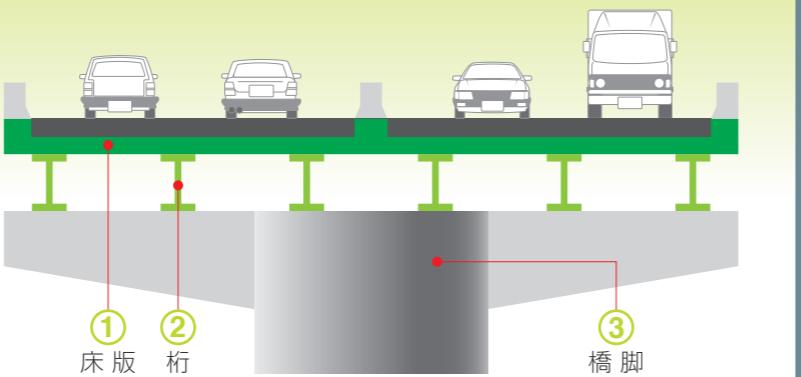


阪神高速道路の更新計画

大規模修繕

道路(橋)の全体的な修繕や主要構造物の取り替えを行う6つの工種

繰り返し補修を行ってきた構造物の健全性を確保し、今後も安全・安心にご利用いただくため、「道路(橋)の全体的な修繕や主要構造物の取り替え」を行う必要があります。



① 床版 床版はお客様の交通を直接支える構造物です。

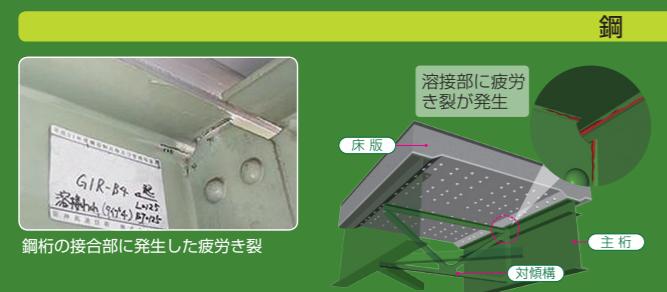


【疲労き裂】鋼床版は鋼板を溶接やボルトで接合して造られています。大型車から繰り返し受ける負荷により、溶接部で疲労き裂が発生しています。

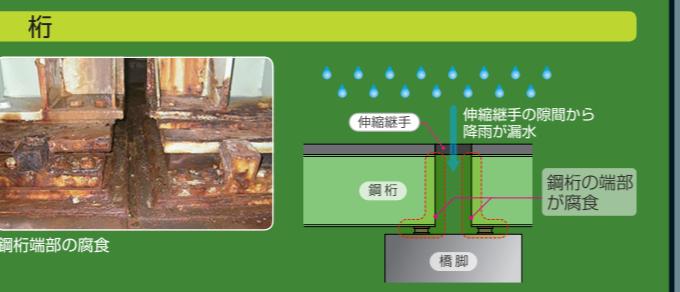


【ひび割れ・陥没】コンクリート床版は鉄筋コンクリートで造られています。大型車から繰り返し受ける負荷により、ひび割れや陥没が発生しています。

② 桁 桁はお客様と床版の荷重を橋脚に伝える構造物です。



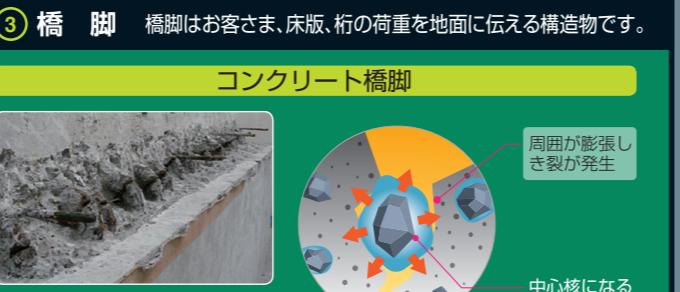
【疲労き裂】鋼桁は鋼板を溶接やボルトで接合して造られています。大型車から繰り返し受ける負荷により、溶接部で疲労き裂が発生しています。



【端部腐食】鋼桁の橋と橋の継ぎ目(伸縮継手)において、雨水が侵入し腐食が発生しています。



【ひび割れ、ケーブルの腐食】PC桁は鉄筋コンクリートの中に埋め込んだケーブルを引っ張り強度を向上させています。ケーブルを固定する端部から雨水が侵入し、ケーブルやケーブルを保護する鋼製管が腐食して膨張することで、コンクリートのひび割れが発生しています。



【ひび割れ】コンクリート橋脚は鉄筋コンクリートで造られています。コンクリートに用いる砂利の周囲が膨張するアルカリシリカ反応により、コンクリートのひび割れや鉄筋の破断が発生しています。



阪神高速道路の更新計画



